

2022年度

ニュージーランド 留学報告書

実習先：ワイカト大学

実習期間：9月18日 ～1月21日

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号：21021057
氏名：霜鳥 穂乃華

目次

1. 留学先及び留学期間	3
2. 留学先概要	3
3. 留学目的	3
4. 留学内容	3
4-1. 留学のスケジュール	4
4-2. 留学の詳細	5.6
5. 当初目的・目標への達成度	6
6. 反省点・課題	6
7. 謝辞	6

付録

留学日誌と文化について	7
-------------	---

1. 留学先及び実習期間

留学先：ワイカト大学

実習期間：令和4年9月18日(日)～令和5年1月21日(土)

2. 留学先概要

(1) 大学について

ワイカト大学(University of Waikato)は、1964年に設立され、ハミルトン市に位置する国立総合大学である。大学には約10,000人の学生が通っており、ニュージーランド以外からも80カ国から約2000人の留学生が集い様々な分野を学んでいる。キャンパス内には、カフェやスポーツジム、薬局などといった様々な施設が用意されている。

(2) 大学で行われている教育について

ワイカト大学には英語プログラム、大学進学準備プログラム、団体プログラムが提供されている。英語プログラムでは、プレイスメント・テストもしくはIELTSスコアの提出によって、個々のレベルに応じたクラスで少人数授業を行う。本学の派遣留学生は、このプログラムに参加した。このプログラムは、留学生のためのものだ。日本人以外にもロシア、中国、サウジアラビアなどの留学生も同じ授業を受けた。

3. 留学目的

今回の留学における目的は、英語力の向上と異文化理解を深めることである。英語しか通じない環境に行くことで、日本にいるときと比べてスピーキング力・リスニング力を向上できる。また、海外で実際に生活することによってニュージーランドの文化を近くで体験することができ、異文化に対する理解が深まる。現地の様々な国の人々と関わることで多様性を重んじ、考え方の視野を広げることができる。

4. 留学内容

以下から留学内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4-1. 留学スケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日	内容
9	18	到着
	19	UWC Orientation & Campus Tour
	20	General English 開始
	23	Campus Treasure Hunt
10	1	Hobbiton Movie Set Tour
	8	Waitomo Caves Tour
	9	Rotorua Tour
	21	ハロウィンパーティー
	31	Academic English 開始
11	28	Potential Test Week
12	2	↓
	17	Christmas & New Year Holiday
12	20	South Island へ旅行
	23	↓
	31	オークランドへ旅行
1	2	↓
	4	授業開始
	16	Test Week
	20	↓
	21	帰国

時間割

9月20日～10月21日の間は General English コース、10月31日～1月20日の間は Academic English コース。10時30分～10時50分、14時00分～14時20分の間は休憩。

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
AM	9:00 ～ 12:00	General English/ Academic English	General English/ Academic English	General English/ Academic English	General English/ Academic English	General English/ Academic English
昼 休 み	12:00 ～ 13:00					
PM	13:00 ～ 15:00	General English/ Academic English	General English/ Academic English	General English/ Academic English	General English/ Academic English	General English/ Academic English

4-2. 留学の詳細

<授業概要>

・ General English

英語4技能（リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング）をバランスよく学んだ。ゲームやグループワークが多かった。

・ Academic English

英語4技能の土台を築くことに焦点を当てており、全体的な英語力の底上げを目指すもので、General English に比べてより専門的な英語を学んだ。

・ Maori Study

マオリの文化や歴史、マオリ語について学ぶ。本学の派遣留学生は2日間参加した。

5. 当初目的・目標への達成度

この留学において英語力の向上と異文化理解することが目的だった。常に英語を使わなければならない環境であったため、特にスピーキング力・リスニング力が以前に比べて向上していると実感した。その結果、留学当初よりもホストファミリーや先生との会話がスムーズにできるようになった。また、マオリ文化を体験できるツアーに参加し、実際にマオリ語やハカを見ることができたので、異文化を理解することができた。

6. 反省点・課題

もっと積極的に発言をしたり現地の人と交流したりするべきだった。人前で間違えることを嫌だと思わなければ、さらに英語力が向上したと思う。今回の反省点を改善できるよう努力し、英語力を伸ばしていきたい。

7. 謝辞

今回お世話になったワイカト大学の先生方、留学のサポートをしてくださった新潟国際情報大学の先生方、本当にありがとうございました。当初は、コロナウイルスの感染拡大により留学することができるのか分からない状況でしたが、ワイカト大学と新潟国際情報大学の先生方、この留学プログラムに携わっていただいた全ての関係者の皆様のおかげで無事に留学することができました。そして、留学したいという意思を尊重し応援してくれた家族にも心よりお礼申し上げます。この度は誠にありがとうございました。

付録：留学日誌

<Christmas & New Year Holiday>

2週間ほどの休みがあったので、South Island とオークランドへ旅行に行った。South Island では、世界遺産であるミルフォードサウンドや世界一美しい星空と言われているテカポ、クイーンズタウンへ行った。また、オークランドでは花火とライトアップを見ながら新年を迎えた。

